



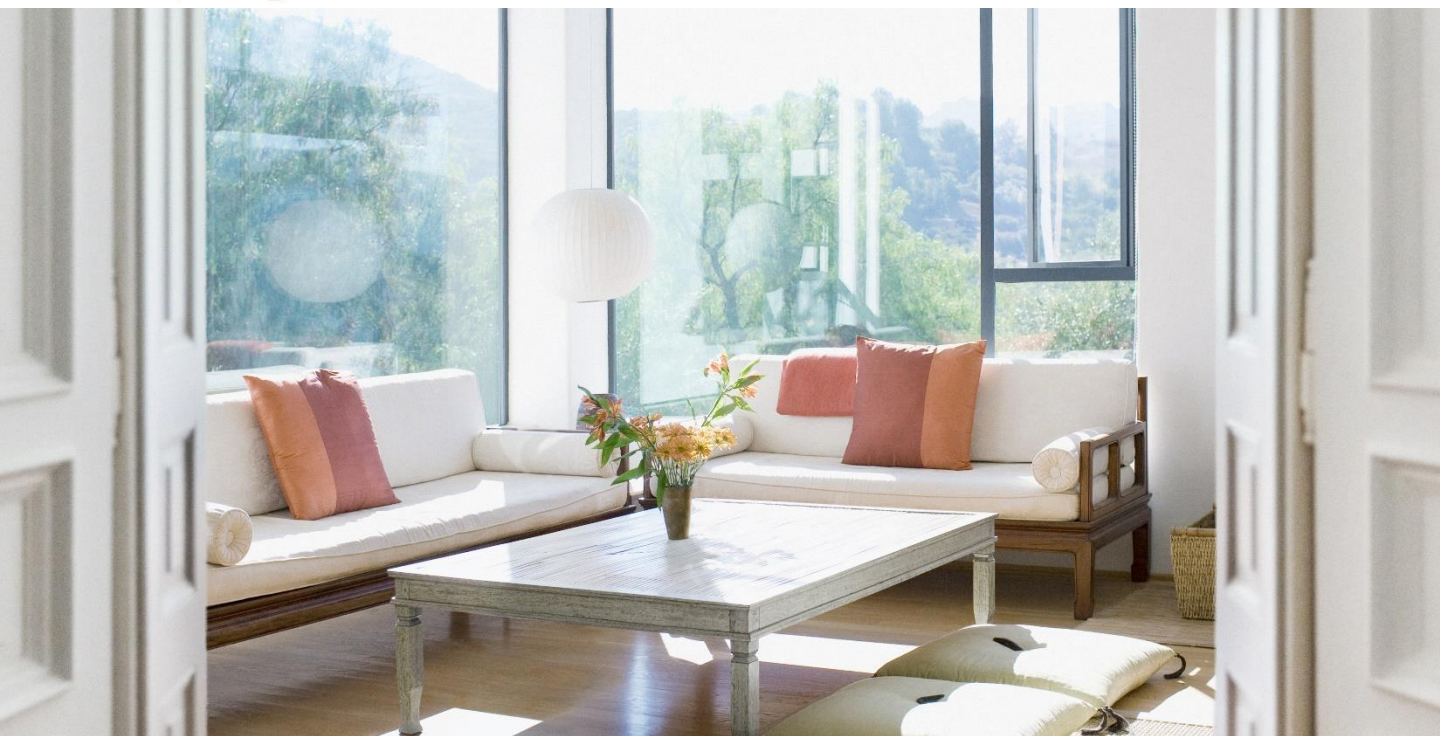
インベスコ プレミア・プラス・ファンド

愛称：真分散革命

追加型投信／内外／資産複合



モーニングスター ファンド オブ ザ イヤー 2019年の最優秀ファンド賞 を受賞しました！！



2016年
バランス（安定）型 部門
優秀ファンド賞受賞



2017年
バランス（安定）型 部門
最優秀ファンド賞受賞



2019年
バランス（安定）型 部門
最優秀ファンド賞受賞



設定来5年間で、
モーニングスターのファンドアワードを
3回受賞（うち2回は最優秀賞）

Morningstar Award "Fund of the Year 2016, 2017, 2019"は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等については保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びに Morningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2016年、2017年、2019年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。バランス（安定）型 部門は、2016年12月末において当該部門に属するファンド109本の中から、2017年12月末において当該部門に属するファンド142本の中から、2019年12月末において当該部門に属するファンド265本の中から選考されました。

ファンドのポイント

Point.1

キャッシュ+6%のリターンを目指す*

債券、株式、資源資産のリスクの大きさに着目して資産を配分し、相場環境に応じて比率を調整することで、運用目標の達成を目指します。

* 運用目標 目標リターン：円短期金利+ 6.0%（年率）、目標リスク（標準偏差）：8.0%（年率）

ファンドの運用では、債券、株式、資源資産に分散して運用を行います。目標とするリターンやリスクの実現を保証するものではありません。

Point.2

さまざまな経済局面において安定したリターンを追求

経済情勢を見ながら資産配分の調整を行い、数々の歴史的な局面を乗り越えてきました。

Point.3

豊富な経験と実績

経験豊富なチームによる画期的な運用で、残高を集め、複数の評価機関から高い評価を取得しています。

投資リスク、お客さまにご負担いただく費用など

ファンドの投資リスクについて

ファンドは預貯金とは異なり、投資元本は保証されているものではないため、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて受益者に帰属します。

ファンドは実質的に国内外の債券、株式、資源資産（コモディティ）など動きのある有価証券等に投資しますので、以下のような要因により基準価額が変動し、損失を被ることがあります。

<基準価額の主な変動要因>

①価格変動リスク、②信用リスク、③金利・リスク、④為替変動リスク、⑤流動性リスク、その他の留意点などがあります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

* 基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

<ファンドに関する照会先>

お問い合わせダイヤル 電話番号：03-6447-3100【受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで】
ホームページ <http://www.invesco.jp/>

<当資料お取り扱いのご注意>

当資料はインベスコ・アセット・マネジメント株式会社作成した販売用資料です。当資料は信頼できる情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完全性を表明するものではありません。また、過去の運用実績は、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料で掲載した分析は、一定の仮定に基づいたものであり、その結果の確実性を表明するものではありません。分析の際の仮定は変更されることがあり、それに伴い当初の分析の結果と差異が生じる場合があります。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見などは掲載できない限り当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。ファンドの購入のお申し込みの場合には、投資信託説明書（交付目論見書）を販売会社よりあらかじめお申し込みと同時に申し渡しますので、必ず内容をご確認の上、ご自身で判断ください。投資信託は預金や保険契約とは異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構等の保護の対象ではありません。また、登録金融機関に投資者保護基金に加入していません。ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。ファンドは、国内外の債券、株式、コモディティなど価値のある有価証券など（外貨建資産には、為替リスクがあります。）に投資しますので、基準価額が変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。これらの運用による損益はすべて受益者の皆様へ帰属します。

お客さまにご負担いただく費用について

投資信託は、ご購入・ご換金時に直接的にご負担いただく費用と信託財産で間接的に負担いただく費用の合計額がかかります。

【直接的にご負担いただく費用】

購入時手数料	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額に販売会社が定める 3.30%（税抜3.00%）以内 の率を乗じて得た額
信託財産留保額	ありません。

【信託財産で間接的に負担いただく費用】

運用管理費用（信託報酬）	投資信託財産の純資産総額に 年率0.946%（税抜0.86%） を乗じて得た額とし、毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支弁します。なお、別途投資対象となる投資信託証券においても、運用管理費用等が最大で年率0.75%がかかります。また、監査費用や有価証券等の売買に伴う費用等の各種費用がかかります。*投資対象とする投資信託証券の運用管理費用等を含めた 実質的な負担は、年率1.696%（税込） 程度となります。上記の値は目安であり、実際の投資信託証券の投資比率によって変動します。また、投資対象とする投資信託証券の変更があった場合にも変動します。
その他の費用・手数料	・組入る有価証券の売買委託手数料などは、実費を投資信託財産中から支払うものとなります。これらの費用は運用状況などによって変動するため、事前に具体的な料率、金額、計算方法および支払時期を記載できません。 ・監査費用、目論見書・運用報告書の印刷費用などは、投資信託財産の純資産総額に対して 年率0.11%（税抜0.10%） を上限として、毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払うものとなります。 ・マザーファンドが投資対象とする投資信託証券において、管理事務代行報酬（ 年率0.30%以内 ）、監査費用、売買手数料、保管費用等の各種費用がかかります。

※お客さまにご負担いただく費用の合計額については、保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

販売会社については左記<ファンドに関する照会先>にお問い合わせください。